

大分県豊後高田市 和泉農園

家族経営協定で2世代夫婦が快適で楽しい経営を実現

代表者名	和泉 陣
創業年	明治時代初期ごろ
事業内容	生産(ぶどう、白ネギ)
経営規模	畑 3ha、樹園地 1.8ha
売上高	36 百万円(2014 年 12 月期)
従事者数	5 人(女性 2 人)



□女性活躍のポイント

- 現経営者の母和泉やす子氏が、地域の女性農業経営士会、生活研究グループなどの女性組織の一員となり各種研修で学び、農業経営と農家生活の知識・技術を確実に経営と生活に活用。
- 営農生活設計書を作成し、労働時間の分析に基づく効率的な作業、収益確保を実現。1996年に夫婦間で家族経営協定を締結。
- 次男の就農、次男夫婦の就農とその都度協定を見直し、夫が65歳の時に計画通り次男夫婦に経営移譲。家族経営協定を有効に活用し、家族全員が快適に楽しく経営できる体制を実践。
- やす子氏を中心とした取組みは、各方面から注目され、講演の依頼も多く家族経営協定の普及推進に寄与。
- 玉津まちの駅「夢むすび」の管理責任者として常温保存可能なお節料理など商品開発も実施。
- 2006年には念願の農家民泊の営業を開始し代表を務める。
- やす子氏は、大分県生活研究グループ連絡協議会会長、など県内で広く活動しており、現在は地元女性集団会長として地域をまとめながら、女性農業委員として活躍中。